

令和4年度「十勝・持続可能な観光スタイル推進事業」について

令和5年3月15日
十勝総合振興局商工労働観光課

今年度、十勝総合振興局において、十勝ならではのサステナブルツーリズムの構築に向けて取り組んだ「十勝・持続可能な観光スタイル推進事業」の取組結果と、今後の取組予定についてお知らせします。

■取組結果

- ① ワークショップ(WS)の開催(7/11、11/30、3/3)
- ② モニターツアーの実施(8/18～20)
- ③ オンラインツアーの実施(10/23)
- ④ プロモーション動画の制作

【成果】

- ・十勝で一次産業に携わる生産者に会い、話を聞き、作業を体験して、その恵みをいただくコンテンツが高評価だった。
- ・なぜそこへ行くのか、なぜそこでアクティビティを行うのかという理由(ストーリー)を求められることがわかった。
- ・オンラインツアーは価格設定に課題はあるが、ポストコロナにおいて誘客促進ツールとして有効と見込まれることがわかった(参加者の約8割が「是非十勝に行きたい」と事後アンケートで回答)。



【今後の方向性】

- ・十勝の「食」×「圧倒的な風景・自然」×「背景ストーリー(生産者の思いなど)」を組み合わせた満足度の高い観光コンテンツの発掘・造成・磨き上げ
- ・「ストーリー性」を持たせた具体的かつ効果的な観光PR(食材の生産から加工、販売までなど)
- ・各コンテンツのガイドや、地元の様々なコンテンツを把握して組み合わせて旅行会社へ提供できるコーディネーター(スルーガイド)の育成

■次年度の取組み(予定)

- ・受入地域の持続可能性を重視しストーリーを大切に作るツアーは、アドベンチャートラベル(以下AT)との親和性が高い。
- ・北海道では今年9月にATWS2023が開催予定であり、AT推進への機運が高まっている。

(令和5年度事業(予定))

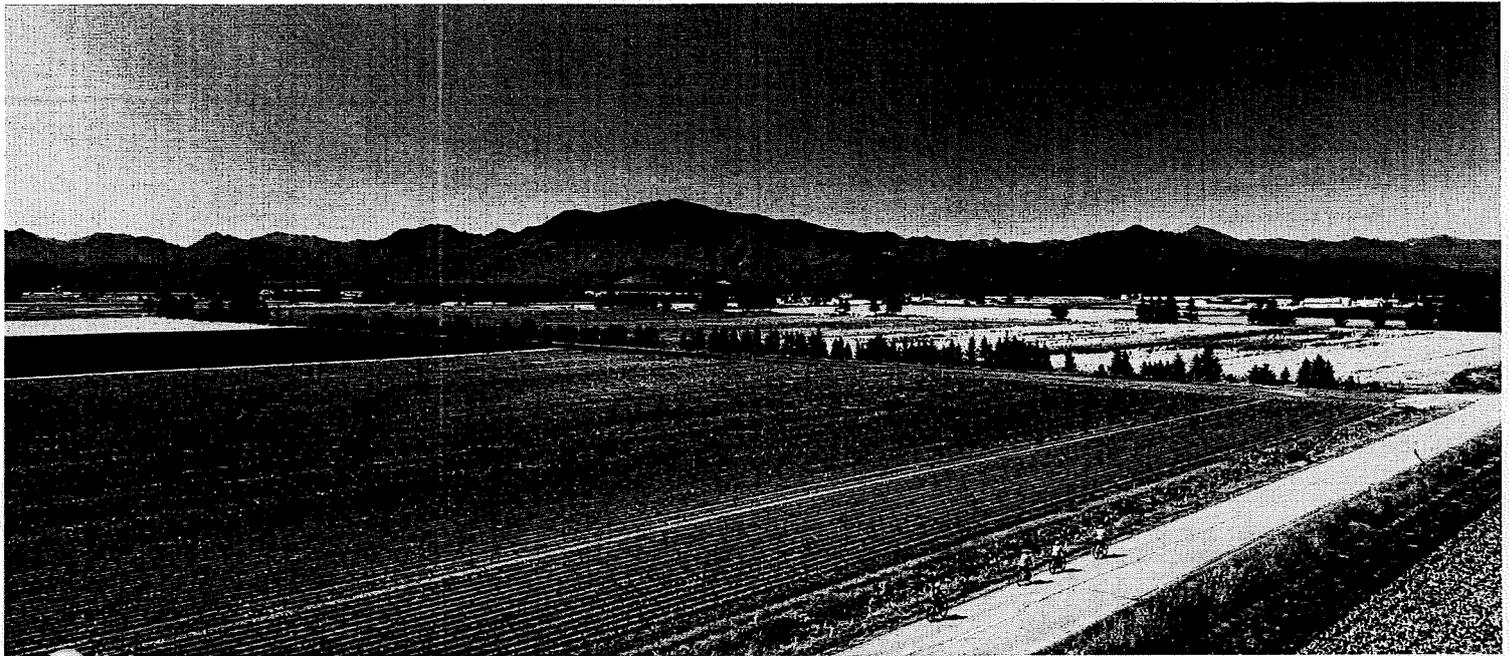
ATツアーを企画、ガイドしているスルーガイドやコーディネーターを招きFAMトリップを実施。十勝のコンテンツ提供者との交流を促し、その磨き上げや今後の誘客につなげることを目指す。

(その他)～④プロモーション動画について

- ・主に上記②のツアーを題材として、十勝の魅力を伝えるプロモーション動画「TOKACHI MADE～美しい・おいしいのルーツを辿る十勝旅～」を制作。



動画はこちらから



十勝・持続可能な観光スタイル推進事業

最終実施報告

2023.3.3

(株)クナウパブリッシング

モニターツアー 概要

■ 日程：2022年8月18日～20日の2泊3日

■ 目的：

十勝の魅力的な「自然」や「食」を絡めながら、旅行者と受け入れ側の双方が環境に配慮した形でモニターツアーを開催し、持続可能な観光スタイルの推進に向けて十勝の優位性や課題を抽出する。

(ターゲット：自然景観・アクティビティ等に関心の高い個人客または家族)

■ 行程決定に至るまで

- 弊社がモデルコース第一案を作成

↓

- 第1回ワークショップ（7月11日開催）にて、参加者の皆様からご意見をいただき改訂

↓

- 当日のスケジュールに落とし込み、最終行程完成

内容の濃いツアー内容には
なったけど…

〈懸念事項〉

- ・全体的に詰め込み過ぎ
- ・ストーリー性が弱い
- ・販売時に前面に打ち出す
キラーコンテンツは？

モニターツアー 行程表

参加者の方に、マイボトル・エコバッグを
持参してもらいました

■ 1日目 (8月18日)

- 9:25 JR帯広駅
- 9:55~10:15 帯広空港
ツアーコンセプト説明、
参加者自己紹介
- 10:15 帯広空港発
レンタサイクルでトカプチ
400サイクルルートを走行
↓9km (自転車約40分)
- 10:55~11:10 中札内村 ハレノヒ咖啡店
↓3km (自転車約13分)
- 11:25~12:45 中札内村 六花の森
レストランで昼食後、
園内見学
- 13:30~14:45 広尾町 鈴木牧場 
循環型酪農の牧場と
塩作りを見学
- 15:10~15:30 大樹町 半田ファーム
- 15:55~17:00 中札内村 フェリエンドルフ
入浴
- 17:25 帯広市 十勝ポロシリキャンプ
フィールド 宿泊
→とやま農場ゲストハウス/
街中ビジネスホテル

■ 2日目 (8月19日)

- 7:00~7:55 帯広市 十勝ポロシリ
キャンプフィールド
→とやま農場
身支度、朝食
- 8:30~9:20 中札内村 札内川ダム
ダムギャラリー見学、
展望台でダムコーヒー
試飲
- 9:25~9:35 中札内村 ビョウタンの滝
- 10:25~13:00 幕別町 菜びより 
→14:00 農作業体験、昼食
- 13:20~13:40 幕別町 とかちの八百屋
- 14:20~14:55 おもや
- 13:50~15:30 音更町 十勝ネイチャー
→15:10~15:25 センター
→十勝川ネイチャーツアー
→十勝が丘展望台
- 15:40~16:40 音更町 十勝川温泉
第一ホテル 入浴
- 17:50 足寄町 ぎまんち 宿泊

■ 3日目 (8月20日)

- 6:00~7:45 足寄町 ぎまんち
狩猟ツアー
- 7:50~8:30 足寄町 ぎまんち
朝食
- 8:30~8:55 休憩、荷造り
- 9:40~9:55 上士幌町 ナイタイテラス
- 10:00~11:20 上士幌町 ひがし大雪自然
ガイドセンター
ナイタイ高原ダウン
ヒルサイクリング 
- 11:40~13:00 上士幌町 咲色 昼食
- 13:40~14:30 音更町 道の駅おとふけ、
柳月スイートピアガーデン
- 14:45~16:20 帯広市 SLOW living
モニターツアー振り返り
- 16:30~16:50 JR帯広駅 解散
- 17:20 帯広空港 解散

モニターツアー 参加者

No	属性	プロフィール
1	道外の観光関連事業者	上田昌司様 クラブツーリズム株式会社 地域共創事業部 課長 東京都在住、50代男性
	発信先	Instagram @masaji.ueda 【フォロワー5,468】
2	道央圏の観光関連事業者 ※1日目夕食から参加	雨池さやか様 (株)北海道宝島旅行社 観光地域づくり事業部 コーディネーター 札幌在住、30代女性
	発信先	Instagram @hokkaidotaiken 【フォロワー1,533】
3	首都圏のインフルエンサー	今泉瑞季様 トラベルサイクリスト 神奈川県在住 20代女性
	発信先	Instagram @mzk_cyc 【フォロワー3.7万】
4	道央圏のインフルエンサー	荒巻美千子様 (HINATABOKKO) パターンプランニング(株) デザイナー 札幌在住、20代女性
	発信先	instagram @hina_ta_bo_kko 【フォロワー1.2万】
5	首都圏 (または道央圏) の教育関係者	菅原顕徳氏 中学校理科教諭 横浜在住、20代男性
	発信先	—

(エ) オンラインツアーの開催

a. 開催概要

テーマ：十勝で巡る、やさしい食の循環

日程：2023年10月21日(土)13:00~14:30

定員：20名

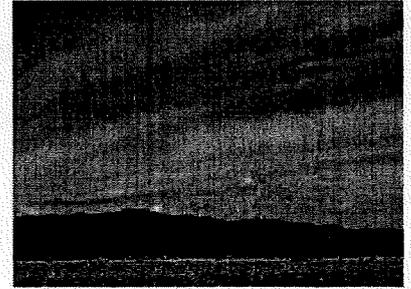
参加者：17名(申込23名)

〈概要〉

日本有数の食糧基地、おいしいものが生まれる十勝から、食にまつわる物語をオンラインでお届けします。視聴者参加型の2つのプログラムを用意しました。

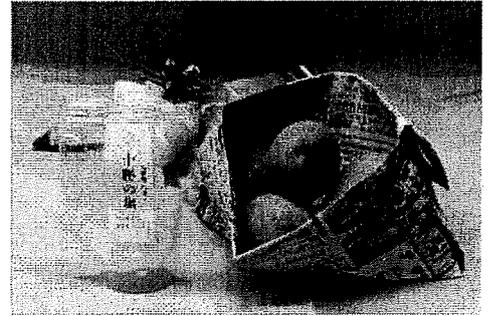
1つ目は「海辺の牛の物語」です。海に面した町・広尾町の鈴木牧場にお邪魔して、広大な土地で健やかに育つ牛をご紹介します。牛が食べる牧草は、農薬や化学肥料を使わずに牛の堆肥を養分にして育った自家製のもの。さらには牛が食べる塩も広尾町の海水から作っています。なぜ酪農家が塩づくりまで？4代目の鈴木敏文さんに伺ってみます。2つ目は「牛乳とお酢でかんたんチーズ作り体験」。酪農一家で育ったスタッフ直伝のレシピで、一緒に牛乳からチーズを作ります。出来立ての温かいチーズをみんなでいただきます。

ほかにも、オープニング動画やまちなかBBQ動画で、十勝の絶景や食文化をご紹介します。十勝旅の楽しみ方を提案します。「カラマツスワッグ」、「鈴木牧場の『十勝の塩』」、「小笠原農園のインカのめざめ」をおすそわけとして送付して、五感を使って楽しめる1時間半のオンラインツアーです。配信拠点は、北海道のステキなものに囲まれた「SLOW living」です。

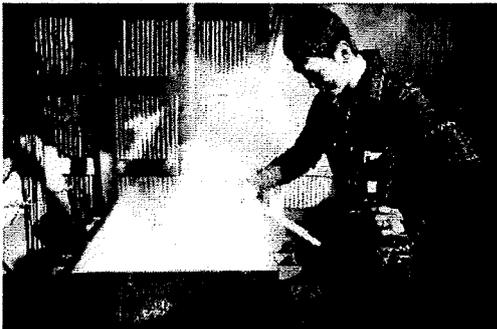


〈事前送付品〉

- ・旅のしおり（を紙飛行機にして）
- ・鈴木牧場「十勝の塩」
- ・小笠原農園「インカのみざめ（6個程度）」
- ・手作りカラマツスワッグ



〈ゲスト〉



鈴木牧場 鈴木敏文さん

広尾町・鈴木牧場の現在4代目代表。

家畜伝染病への罹患をきっかけに、牛の健康を第一に考えた循環型酪農への転換を決心。2021年に生乳、牛肉、鶏卵の有機JAS認証を取得。3種同時取得は日本初の快挙。牛の塩分補給用に広尾町の海水から塩づくりも行い、「十勝の塩」として販売中。

〈当日のスケジュール〉

13:00	オープニング
13:20	「海辺の牛の物語」
13:50	「牛乳とお酢でかんたんチーズ作り体験」
14:20	まちなかBBQご紹介
14:30	終了

b. 告知方法

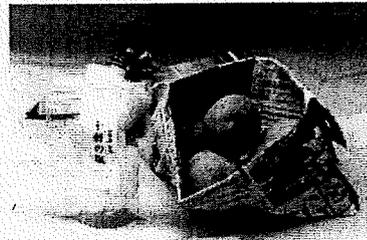
Instagram告知用バナー



十勝で巡る、やさしい食の循環 オンラインツアー

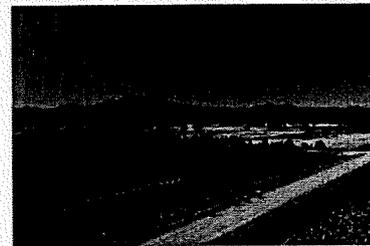


この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。この投稿は、2022年10月23日 14:30に投稿されました。



この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。この投稿は、2022年10月23日 14:30に投稿されました。

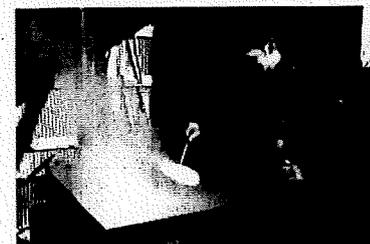
この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。



この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。この投稿は、2022年10月23日 14:30に投稿されました。



この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。この投稿は、2022年10月23日 14:30に投稿されました。



この投稿は、2022年10月23日 13:00に投稿されました。この投稿は、2022年10月23日 14:30に投稿されました。

